From Ibigawa S A B O

まだ寒い日が続く季節ですが、出張所周辺の梅のつぼみが膨らみ、春の来るのを待ち望んでいるように思える この頃です。里山探検隊参加者の募集など、来年度へ向けた準備も始まっています。一方、年度内に工期末を 迎える工事の追い込みも峠を越えつつあり、各現場とも工期内完成にむけて最後の仕上げを行っています。今 冬は雪が少なく、例年なら積雪が工程に影響を及ぼす箇所においても、順調に工事を進める事が出来ました。こ のまま最後まで、天候が味方してくれることを願うばかりです。

平成26年度 里山探検隊 隊員募集開始

当事務所では、来年度の「里山探検隊」の隊員(参加者)の 募集を開始しました。里山探検隊は、揖斐川上流域の山間部 で生活する人々の暮らしや文化に触れ、山と水の関わり、水 源地保全及び防災の大切さを学んでいただくことを目的に活 動します。

今年度参加された隊員の 皆さんからは、「ニュースに対 する見方が変わった」「砂防 施設の必要性を痛感した」 「楽しい思い出になった」など の感想をいただきました。

皆様も、揖斐川上流の魅力 を探してみませんか?



来年度も徳山ダム湖を船で 見学する予定です

詳しい募集の内容はココをクリック(事務所HPへ)

伊豆大島TEC-FORCE活動状況講演会

岐阜県建設技術協会揖斐支区が主催する技術研修会が、2 月12日に揖斐総合庁舎において開催され、当事務所の大塚 副所長と高橋設計係長がTEC-FORCE(緊急災害対策派遣 隊)についての講演を行いました。

講演は、両名が隊員として派遣された台風26号に伴う伊豆 大島におけるTEC-FORCEの活動について、離島における大

規模土砂災害に対する支援 活動ならではの体験談なども 交えて行われました。

災害対応にあたった各機関 の情報共有や指揮系統の保 持の方法等ついて、質問が 活発にだされるなど、参加し た岐阜県及び揖斐郡各町役 場職員の関心の高さを強く感 じました。



公演後には活発な質疑応答 が行われました

急峻な斜面に挑む① =大谷川=

揖斐川町坂内広瀬(さかうちひろせ)地先の大谷川(おおた にがわ)において、大谷川第3砂防堰堤を設置するために必

要な工事用道路の今年度工 事に着手します。

施工箇所は急峻な斜面で 行うため、昨年度に引き続き メタルロード工法で行われま す。なお、施工は(株)久保田工 務店が行います。



メタルロードを延伸

急峻な斜面に挑む② =高地谷=

揖斐川町小津(おづ)地先の高地谷(たかちたに)において、 高地谷第1砂防堰堤を設置するに伴い、支障となる林道の付 け替え工事のうち、最難関の区間である崩壊跡地の斜面安定 化に向けた今年度工事に着手します。

昨年度は上部4段の施工を行い、今年後はその下部の施工

を行います。法面の掘削中 は迂回道路を通行する車両 の安全を確保するため、昨 年に引き続き通行止めとさせ ていただくことになります。ご 理解とご協力お願いします。 なお、施工は西濃建設㈱が 行います。



崩壊跡地の安定化へ

百花の魁(ひゃっかのさきが什)

出張所への通勤途中、梅の つぼみが膨らみ始めているこ とに気づきました。梅は草木 のなかでいち早く花を咲かせ るところから、「百花の魁」 とも呼ばれているそうです。

つぼみが大きくなり花が咲 けば、もう春です「もう少し で暖かくなるのかな」と思い 直すことができました。



梅のつぼみもほころぶ

クマタカ通信をメール配信します。配信希望の方は下記 宛に「配信希望」とメールを送信して下さい。

また、クマタカ通信の感想やご意見もお待ちしています。

発 行 国土交通省中部地方整備局 越美山系砂防事務所 揖斐川砂防出張所 〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303-3

Tel: 0585-22-3526 Fax: 0585-22-6626 E-mail: ibigawasabo@cbr.mlit.go.jp